

## 種名と配列に関する解説等（扁形動物門）

### ○目録の解説

扁形動物門においては、科以上の上位分類群を独立した見出し行として記入した。また、それら上位分類群すべてに対し、学名とその命名者・年を記入した。

学名や分類体系はインターネット上のデータベースである WoRMS Editorial Board (2019) に準拠した。

新規追加種は主として下記の文献記録および検討会委員・協力員の確認記録、情報収集によった。

目録作成は協力員の多留聖典・田中正敦が中心となって行い、本解説は多留聖典・田中正敦が作成した。目録作成にあたっては以下の検討会委員および協力員各位の協力を得た（五十音順）：阪田睦子、坂本明弘、福田 宏、吉松定昭（元・香川県水産試験場）、和田太一（NPO 法人南港ウェットランドグループ）、渡部哲也（西宮市貝類館）。

### ○主な参考文献

- 伊藤義博・作本台五郎・板野一男・坪田種夫・稻臣成一, 1965. 肝吸虫の研究. 1. 岡山県における分布と変遷. *岡山医学会雑誌*, **77**: 751–757.
- 桂田富士郎, 1912. 我日本ニ於ケル 「ヘテロフ井エス」. *岡山医学会雑誌*, **24**: 373–380, pl. 1.
- 松岡裕之・頓宮廉正・安治敏樹・石井 明・中西紀男・仲田浩之・岸本信康・中塙尊久・金 仁洙・折田薰三・飯島崇史・小見山宏, 1987. 岡山県および周辺県における肝蛭の人体寄生 7 症例について. *岡山医学会雑誌*, **99**: 1491–1502.
- Niwa, N. & Ohtaka, A., 2006. Accidental introduction of symbionts with imported freshwater shrimps. In Koike, F., Clout, M.N., Kawamichi, M., De Poorter, M. & Iwatsuki, K. (eds), *Assessment and Control of Biological Invasion Risks*, 182–186. International Union for Conservation of Nature, Gland.
- 岡山県 (編), 1930. 岡山県下二産スル特殊動物並二該動物二関スル研究論文目録. 岡山県, 岡山.
- 岡山大学理学部付属玉野臨海実験所, 1978. 備讃瀬戸海域の生物相と主要実験動物の研究. In 国立大学臨海臨湖実験所長会議 (編), 臨海・臨湖実験所周辺の生物相および主要実験生物に関する研究 (昭和 50–52 年度文部省科学研究費補助金総合研究 A 研究成果報告), 158–170. 国立大学臨海臨湖実験所長会議, 福岡.
- 岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所, 刊行年不詳. 海産動物実習手引 第4 版. 岡山大学理学部附属牛窓臨海実験所, 牛窓.
- Shimazu, T. & Kino, H., 2015. *Metagonimus yokogawai* (Trematoda: Heterophyidae): from discovery to designation of a neotype. *Korean Journal of Parasitology*, **53**: 627–639.
- 高橋昌造, 1929a. 日本産内部寄生吸虫類ノ雌性生殖器ノ構造二関スル知見補遺. *岡山医学会雑誌*, **41**: 1924–1933, pls 1–4.
- 高橋昌造, 1929b. *Metagonimus yokogawai*, *Metagonimus* ノ 1 新種及ビ *Exorchis major* ノ発育史に就テ. *岡山医学会雑誌*, **41**: 2687–2755, pls 1–9.
- 高橋昌造, 1967. メタゴニムス属吸虫に関する研究. *岡山医学会雑誌*, **79**: 43–49.
- 著者不詳, 1975. 岡山大学玉野臨海実験所. In 菊池泰二 (編), 臨海・臨湖実験所周辺の生物相および主要実験生物に関する研究 (昭和 49 年度科学研究費総合研究 B 研究成果), 59–63.

全国臨海臨湖実験所長会議、福岡.

WoRMS Editorial Board, 2019. *World Register of Marine Species*. <http://www.marinespecies.org> (2019年2月14日閲覧)

番号	和名	学名	生息状況				生息環境区分	岡山県版 レッドデータブック	環境省 レッドリスト2017	備考						
			北	中	南	海										
扁形動物門 Phylum PLATYHELMINTHES Minot, 1876																
有棒状体綱 Class RHABDITOPHORA Ehlers, 1985																
三岐腸目 Order TRICRADIDA Lang, 1884																
コガタウミウズムシ科 Family UTERIPORIDAE Böhmig, 1906																
1	カブトガニウズムシ	<i>Ectoplana limuli</i> (Ijima & Kaburaki, 1916)	—	—	—	(+)	潮間帯泥底 カブトガニに寄生		絶滅危惧 I 類							
サンカクアタマウズムシ科 Family DUGESIIDAE Ball, 1974																
2	ナミウズムシ	<i>Dugesia japonica</i> Ichikawa & Kawakatsu, 1964	○	○	+	—	淡水域(河川、溪流)									
3	アメリカツノウズムシ	<i>Girardia dorotocephala</i> (Woodworth, 1897)	—	—	○	—	淡水域(河川)		外来種							
4	アメリカナミウズムシ	<i>Girardia tigrina</i> (Girard, 1850)	—	—	○	—	淡水域(河川)		外来種							
ヒラタウズムシ科 Family PLANARIIDAE Stimpson, 1857																
5	ミヤマウズムシ	<i>Phagocata vivida</i> (Ijima & Kaburaki, 1916)	+	—	—	—	淡水域(河川、溪流)									
多岐腸目 Order POLYCRADIDA Lang, 1884																
ヤワヒラムシ科 Family LEPTOPLANIDAE Stimpson, 1857																
6	ヤワヒラムシ科の一種	<i>Leptoplaniidae</i> gen. & sp.	—	—	—	+	潮間帯岩礁									
7	ウスヒラムシ	<i>Notocmplana humilis</i> (Stimpson, 1857)	—	—	—	?	潮間帯岩礁									
ニセツノヒラムシ科 Family PSEUDOCEROTIDAE Lang, 1884																
8	ミノヒラムシの一種	<i>Thysanozoon</i> sp.	—	—	—	+	潮間帯～潮下帯砂底									
棒腸目 Order RABDOCOELA Ehrenberg, 1831																
Family SCUTARIELLIDAE Baer, 1953																
9	Scutariella 属の一種	<i>Scutariella</i> sp.	—	+	+	—	淡水域(河川) ミナミヌマエビ体表に付着									
吸虫綱 Clas TREMATODA Rudolphi, 1808																
Order DIPLOSTOMIDA Olson, Cribb, Tkach, Bray & Littlewood, 2003																
住血吸虫科 Family SCHISTOSOMATIDAE Stiles & Hassall, 1898																
10	ニホンジュウケツキュウチュウ (日本住血吸虫)	<i>Schistosoma japonicum</i> Katsurada, 1904	—	—	×	—	淡水域 ミヤイリガイ(絶滅)に寄生		絶滅危惧 I 類							
蛭状吸虫科 Family FASCIOLIDAE Railliet, 1895																
11	カンテツ(肝蛭)	<i>Fasciola</i> sp.	○	—	—	—	淡水域 ヒメノアラガイに寄生									
斜睾吸虫目 Order PLAGIORCHIIDA La Rue, 1957																
Family HETEROPHYIDAE Leiper, 1909																
12	タカハシキユウチュウ (高橋吸虫)	<i>Metagonimus takahashii</i> Takahashi, 1929	?	?	(+)	—	淡水～汽水 カワニナ(第1中間宿主)、コイ科魚類に寄生			タイプ産地は「岡山市附近」、著者権はShimazu & Kino(2015)に従う						
13	ヨコガワキユウチュウ (横川吸虫)	<i>Metagonimus yokogawai</i> (Katsurada, 1912)	(+)	○	?	—	淡水 カワニナ(第1中間宿主)、アユ・ウグイ等に寄生			ネオタイプ産地は旭川(岡山市北区建部町)						
Family OPISTHORCHIIDAE Loos, 1899																
14	カンキユウチュウ (肝吸虫)	<i>Clonorchis sinensis</i> (Cobbold, 1875)	—	—	(+)	—	淡水 マメタニシ(第1中間宿主)、コイ科魚類に寄生									
Family PARAGONIMIDAE Dollfus, 1939																
15	ウェステルマンハイキユウチュウ ウ (ウェステルマン肺吸虫)	<i>Paragonimus westermani</i> (Kerbert, 1878)	(+)	(+)	?	—	淡水 カワニナ(第1中間宿主)、サワガニ等に寄生									